

## 平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	福祉有償運送運営協議会開催事業			事業コード	1773
担当課等	所属名	保健福祉部 地域福祉課	担当係名		
	課長名	保健福祉部 地域福祉課 沼田由子	担当者名	保健福祉部 地域福祉課 工藤 貢	電話番号

## 1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	いきいきとして安心できる暮らし	コード 1	施策	ふれあいが広がる地域福祉の実現	コード 7
	基本事業	地域福祉の充実	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 3款 1項 1目 総務事務(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度		⇒ (開始年度 17年度～)			
事務事業の概要	盛岡市、八幡平市、雫石町、葛巻町、滝沢村、矢巾町及び紫波町(以下「構成市町村」という。)が盛岡地区福祉有償運送市町村共同運営協議会(以下「運営協議会」という。)を共同で設置し、構成市町村の区域内において社会福祉法人、NPO法人等の非営利法人が道路運送法(昭和26年法律第183号)第79条に規定する登録を行い実施する自家用自動車による有償運送について、その必要性、利用者の安全と利便の確保に係る方策等を検討するため、協議会を開催する。なお、事務局は、構成市町村が1年ごとの輪番制により担当する。					
根拠法令等	道路運送法、道路運送法施行規則、盛岡地区福祉有償運送市町村共同運営協議会要綱					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
道路運送法第79条に規定する福祉有償運送の登録を行う場合には、市町村が主宰し関係者で構成された運営協議会の議を経る旨、平成16年3月に国・県から指導があり、平成17年11月に盛岡広域圏の市町村(岩手町を除く。)が共同で「盛岡地区福祉有償運送市町村共同運営協議会」を設置したものである。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・タクシー業界は、福祉有償運送の登録事業者が増えることにより、経営を圧迫されるおそれがあることから、無条件の登録の容認には、反対の立場をとっている。ただし、タクシー業界も、福祉有償運送の登録事業者と共存共栄を望んでおり、話し合いによる両者の棲み分けを希望している。</li> <li>・道路運送関係団体からは、タクシー会社の職員組合の役員を盛岡地区福祉有償運送市町村共同運営協議会委員に委嘱するよう希望がある。(当初から委員として委嘱している。)</li> </ul>						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉有償運送許可は、道路運送法の改正により、平成18年10月から許可制から登録制に制度が改正されている。このほか、同月からセダン型の自家用自動車についても、登録車両として認められている。</li> <li>・今後の登録事業者数の推移によっては、当該事業については、福祉行政ではなく交通行政の中での事業実施を検討する必要がある。</li> </ul>						

## 2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	高齢者、障害者等公共交通機関を使用して移動することが困難な人の交通手段の確保を目的に、有償運送を行う社会福祉法人及び非営利法人	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 申請件数	単位	件
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 運営協議会の開催等 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 運営協議会の開催等	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 運営協議会の開催回数	単位	回
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	運営協議会を開催し関係者の意見を集約することにより、実施事業者と関係交通機関との調整を図り、利用希望者が利用可能な状況とする。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 協議が整った件数 【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	件
				B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
				C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	地域福祉活動の促進が図られている	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	アンケート調査「ボランティア活動をしたことがある」と答えた市民の割合(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	申請件数	件	1	1	-	0	1	1	26年度 1
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	運営協議会の開催回数	回	1	1	1	2	1	1	26年度 1
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	協議が整った件数	件	1	1	-	0	1	1	26年度 1
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	20	20	20	20	20	20	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	20	20	20	20	20	20	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	20	20	20	20	20	20	*****
	延べ業務時間数	時間	180	180	180	180	150	150	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	720	720	720	720	600	600	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	740	740	740	740	620	620	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 運営協議会が意見の集約を図ることで、福祉有償運送の登録事務が円滑に進められることに伴い、障がい者や高齢者の社会参加が促進され、地域福祉の向上につながる。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくていいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他 理由:
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 登録事業者を増やすことによって、受益者の事業者選択肢や利用機会を拡大することができる。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: タクシー等の公共交通機関を利用できない高齢者、障がい者等が対象であり、事業が廃止・休止された場合は、利用者が家族・親戚の自家用車等に頼って移動することになり、関係者の身体的負担あるいは経済的負担が大きくなる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 負担金額2万円は、運営協議会を構成する市町村の取り決めて決定した金額で、会議の開催等必要経費であり、今以上の削減はできない。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 協議会の運営は、構成市町村が輪番制で事務局を担当する制度(21年度葛巻町、22年度滝沢村、23年度紫波町)であり、当市が予定している事務は、新規事業登録の相談や運営協議会出席等必要最低限の事務量とされていることから、今以上の削減はできない。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 事業者は、利用を希望する高齢者、障がい者等の登録者について、受益者を特定せず広く受付している。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 協議会運営に要する費用負担は、構成市町村の負担金のみで、受益者の負担はない。なお、福祉運送の対価は、距離制、時間性、定額制、あるいは地域の実情に応じた運送の対価を設定し、概ねタクシー料金の2分の1の範囲内とされており、利用者の費用負担が軽減されている。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など)                  ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること                  事務の効率化により、担当職員の人件費抑制に努める。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？                  (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)                  協議会事務局が構成市町村の輪番制のため、事務や関係書類などの引継ぎが確実に行われる</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり                  :                  ② 有効性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり                  :                  ③ 効率性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり                  :                  ④ 公平性      ● 妥当              ○ 見直し余地あり                  :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>当該事業は、構成市町村により事務局を輪番制としている(22年度は滝沢村)ことから、当面は事務量の増加は生じない。今後とも、協議会の適正な運営に努める必要がある。</p>							
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  <input type="checkbox"/> 改革改善を行う  <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携                 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								
									
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>当該協議会事務局は構成市町村による輪番制としていることから、当面は事務量の増加は生じないことから、協議会の適正な運営に努める。</p>									